

2026年度 歯科衛生士技術修練プログラム 研修内容と到達目標

研修プログラム:科目一覧

2026.4.14

A知識獲得プログラム(オンライン学習)

B歯周疾患管理プログラム

C口腔機能・口腔衛生管理プログラム

D自己学習プログラム

1コマ:75分

● :オンライン講義です。
マネキン実習です。

A 知識獲得プログラム(必須)	オリエンテーション	A1 ● 生体機能管理技術 バイタルサイン	A2 ● 全身疾患と口腔衛生管理	A3 ● 医療安全管理
	歯科衛生士として必要な基本姿勢と態度を身につける。 主体的な自己学習を計画できる。 自己の学習内容をみつける。 自己の課題に向けて、必要な情報を収集し解決に向けて行動する。	バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)を正確に測定する技術を身につける。 バイタルサインの基礎的知識を理解する。	全身疾患(糖尿病、心疾患、脳梗塞、がん)の病態や治療法を全身疾患と口腔内状態・歯科疾患との関係について理解する。	医療安全管理指針、医療事故防止と対応、規定に沿った医療廃棄法について理解する。 病院、診療所と在宅診療における医療安全管理上の注意点について理解する。
	A4 ● 救命救急処置技術	A5 ● 歯周治療の流れと歯周組織検査	A6 ● 口腔衛生指導(TBI)	A7 ● 禁煙支援
	意識レベルの把握、気道確保・人工呼吸、閉鎖式心臓マッサージの技術を習得する。 緊急時の応援要請法について学ぶ。	歯周病治療の基本的な流れを理解する。 歯周組織検査の種類・方法を理解する。 プローブの把持法、プロービング圧、ポケット底の手指感覚、ウォーキングストロークと分岐部の測定方法を理解する。	口腔清掃用具について理解する。 個別の口腔内や生活背景、リスクに応じた指導法について知る。	タバコが全身や口腔内に及ぼす影響について理解する。 対象患者のアセスメント、禁煙ステージ、禁煙サポートの重要点について学ぶ。
	A8 ● エックス線撮影方法と読影	A9 ● インプラントメンテナンス:歯周疾患重症化予防技術	A10 ● 口腔機能低下症	A11 ● 集団指導(妊婦教室見学)
エックス線撮影の補助に関する事項について理解する。 エックス線画像の読影のポイントについて学ぶ。 デジタル撮影10枚法の撮影方法の実践について学ぶ。	インプラント治療の流れについて理解する。 インプラント周囲組織の検査項目・方法について理解する。 インプラントのメンテナンスに用いる清掃道具について理解する。	加齢や疾患に伴う口腔機能低下のメカニズムを理解する。 口腔機能向上に関する歯科衛生士の役割を理解する。	大学病院の産婦人科外来で、歯科衛生士が行う妊婦と子供の歯科衛生に関する歯科保健指導を理解する。 地域における集団指導の役割りと活動方法について知る。	
A12 ● フッ化物局所応用実習				
	フッ化物の基礎知識と取り扱い時の注意点を知る。 知覚過敏抑制剤(MSコート、ジェル等)を含めて、知覚過敏予防法・対処法について理解する。 フッ化ジアンミン銀の効果と塗布法を理解する。			
B 歯周疾患管理プログラム(選択)	B1 歯周組織検査技術実習:プロービング実習(マネキン実習)	B2 シャープニング:歯周疾患予防技術演習(マネキン実習)	B3 SRP(前歯部スクレーリング・ルートプレーニング):歯周疾患重症化予防技術演習(マネキン実習)	B4 SRP(臼歯部スクレーリング・ルートプレーニング):歯周疾患重症化予防技術演習(マネキン実習)
	プローブの把持法、プロービング圧、ポケット底の手指感覚、ウォーキングストロークを理解する。 プロービング技術の実践について学ぶ。	テストスティックを用いて、鋭利な刃が鈍っている歯が理解する。 スクレーラー・キュレットを変形することなく、鋭利な刃を研ぐことができる技術を習得する。	グレイジーキュレット、ユニバーサルキュレットの種類と構造を理解する。 操作法のスキルを学ぶ。 キュレットの把持法、固定、挿入・操作角度、ストローク方法を理解する。 歯牙の形態を理解し、的確に歯石が除去できるよう操作する。 ルートプレーニングとブライトメントを理解する。	臼歯部の分岐部の形態を理解し、的確に歯石が除去できるよう操作する。 的確にキュレットスクレーラーを操作できるようにポジションとレストを置く位置を理解する。
	B5 PMTC実習:口腔衛生管理技術実習(マネキン実習)	B6 歯周疾患予防技術実習:超音波スクレーラー実習(マネキン実習)	B7 エアアブレーション(パウダーメンテナンス)実習:パウダーを用いた歯面清掃実習(マネキン実習)	B8 医療面接
	歯面清掃に用いる機械やチップの種類を理解する。 歯面清掃に用いる研磨剤の種類・特徴を理解する。 PMTC技術の実践について学ぶ。 メンテナンスにおけるフロスの施術方法を習得する。	超音波・エアスクレーラーの特徴、使用用途・効果を理解する。 ハンドピースの持ち方、チップの操作方法について習得する。	パウダーの種類と特徴を理解する。 操作法のスキルを学ぶ。 操作時の注意点を理解する。 エアパウダークリーニングの操作をする。	・患者との信頼関係を構築できる ・治療に必要な情報を適切に聴取できる ・患者に応じた説明と動機づけができる
B9 歯科衛生過程				
歯科衛生過程の基本的な考え方を説明できる。 歯科衛生アセスメント・歯科衛生診断・歯科衛生計画立案・歯科衛生介入・歯科衛生評価・歯科衛生記録について理解する。				
C 口腔機能・口腔衛生管理プログラム(選択)	C1 口腔衛生管理(舌・粘膜清掃)	C2 口腔機能管理技術	C3 摂食嚥下リハビリテーション(直接訓練・間接訓練)	C4 訪問診療(マネキン実習)
	口腔粘膜・舌の清掃方法の技術を修得する。 病態に合わせた口腔衛生管理計画を立案する。	摂食・嚥下機能に関連する器官の役割を理解する。 摂食・嚥下機能の検査を実施するための基本的な技術を修得する。 チーム医療の中で歯科衛生士が行う口腔機能管理について理解する。	摂食・嚥下リハビリテーション方法(間接訓練・直接訓練)を理解する。 摂食・嚥下リハビリテーション方法(間接訓練・直接訓練)の技術を修得する。 摂食・嚥下機能の検査結果から摂食・嚥下リハビリテーションの計画立案ができる。 経口摂取支援の方法を理解する。	口腔健康管理時の体位調整の技術を修得する。 病態に合わせた口腔健康管理の手技を習得する。 各種清掃用具の特徴を理解し、口腔内の状態にあわせて選択する。
	C5 口腔咽頭吸引(マネキン実習)	C6 医療面接	C7 歯科衛生過程	
歯科衛生士の喀痰吸引における法的な背景を理解する。 喀痰吸引方法について理解する。 吸引カテーテル使用の基本的な技術を修得する。	・患者との信頼関係を構築できる ・治療に必要な情報を適切に聴取できる ・患者に応じた説明と動機づけができる	歯科衛生過程の基本的な考え方を説明できる。 歯科衛生アセスメント・歯科衛生診断・歯科衛生計画立案・歯科衛生介入・歯科衛生評価・歯科衛生記録について理解する。		
D 自己学習プログラム(希望者)	D1 歯周組織検査技術実習:プロービング	D2 シャープニング:歯周疾患予防技術	D3 SRP(スクレーリング・ルートプレーニング):歯周疾患重症化予防技術	D4 PMTC実習:口腔衛生管理技術
	D5 歯周疾患予防技術実習:超音波スクレーラー実習	D6 口腔機能評価		